

介護部会 湘南西ブロック会議 報告書

実施日 2019年6月12日(水) 14:00~16:20

会議実施会場 介護老人保健施設 ききょう苑

参加人数 5施設 8名参加

大磯幸寿園 しんど みかん フィオーレ湘南真田
ききょう苑

議事項目 情報交換(自施設で行っている取り組み、自施設の特色について)

内容

A施設: 1) 外出行事全般に力を入れており、特に年1回の納涼祭は積極的に取り組んでいる。

アルコールの提供やフィナーレで花火を打ち上げている。

夏の暑さによる熱中症や脱水等に 注意が必要。今年は8/3(土) 開催予定。

2) 業務軽減のため介護アシスタント(消毒・リネン交換等の間接的な業務)

夜間アシスタント(0:00~7:00まで深夜業務をフォロー)を配置している。

夜勤アシスタントの全日配置を目指している。現状は全日配置ではない。

3) リハ課と介護課との連携が良好のため、常に情報交換が行える環境にある。

より良いチームケアに繋がっている。

B施設: 1) 2年前に大幅なリニューアル、大幅な改革を行い、今後は介護士不足を見越してICTの導入をお行った。歩行アシスタント(HONDA)、介護アシスタントロボット(CYBERDYNE)等を実践導入している。人的コストの削減になっている部分もあるが、時間的コストの問題等、実用性が低い物もある。その他、利用者のデータ(リハビリのデータ等)を取れる事により、具体的なプランを打ち出して行けるのもメリットとしている。

2) 歯科衛生士を常勤配置しているため、義歯調整等フレキシブルに対応可能となった。

C施設: 1) 入浴、排泄業務等、日勤帯は基本同性介助の体制を取っている。

2) 外出行事として新江ノ島水族館への外出を予定している

3) 下剤に頼らないように、ヨーグルトや牛乳等の食品からアプローチを図っている。現在はまだ試験的ではあるが友好的な効果は見込まれている。

D施設: 1) 加算要件である退所時訪問指導を介護職員も同行し介護の視点からも助言を行う。

2) 教育についてはラダー制度の本格的に導入していく為に体制を整備している。

3) 夏祭りに近隣の人たちを呼ぶために無料券等を配っている。

E施設: 1) 在宅復帰に向け、一般的な暮らしを想定した外出行事(ショッピングモールでの買い物や食事等)を計画しており、利用者のADL、IADLに働きかけていく。

2) 週3回のリハビリ以外に、フロアで出来る「リハビリレクリエーション」という取り組みを試験的に行っている。個別毎に設定し、リハビリの要素とレクリエーションの要素を掛け合わせた取り組みとして活動中。

課題としては、リハ課との連携がうまく取れずに多角的方面からのアプローチが出来ていない(介護課とリハ課での方向性の違う等)、データの取得方法や評価基準等が定められておらず、友好的な判断が出来ない等。